

導波管；導波管型の共振器，線路または他の装置（光周波数で動作するもの G02B）

注

このサブクラスにおいては，下記の表現は以下に示す意味で用いる：

一伝送線路に適用される“導波管型”は，高周波同軸ケーブルまたはレッヘル線のみを含み，共振器，遅延線路または他の装置に適用される“導波管型”は，分布インダクタンスと分布キャパシタンスをもつすべての装置を含む。

サブクラス内の索引

導波管，伝送線路 3/00.....

導波管型の装置：.....

補助装置；結合装置；共振器；遅延線路 1/00；5/00；7/00；9/00

製造 11/00.....

- 1/00 補助装置（導波管型の結合装置 H01P5/00）
 - A 等化器〔群伝播時間の補正→H04B〕
 - B ダイオードマウント
 - C 分布 RC 素子
 - D マイクロ波の測定〔放電検知，マイクロ波モニタ回路→G01R〕
 - Z その他〔例．パイアス供給素子，誘電体フィルタをプリント基板にマウント〕
- 1/02 ． 曲り；コーナ；ねじり
 - A 曲り
 - B コーナ
 - C ねじり
 - Z その他
- 1/04 ． 固定接合
- 1/06 ． 可動接合，例．回転接合
- 1/08 ． 誘電体窓
- 1/10 ． 切換または断続のためのもの
- 1/11 ． ． 強磁性体装置によるもの〔3〕
 - A ラツチングサーキュレータ
 - B フェライトスイッチ
 - C ． ファラデー回転子型
 - D ． ． テトラヘドラルジヤンクシオン型
 - E ． ． レジアスペンサ型
 - Z その他
- 1/12 ． ． 機械的チョップによるもの
- 1/14 ． ． 放電装置によるもの（放電装置 H01J17/64）
- 1/15 ． ． 半導体装置によるもの〔2〕
- 1/16 ． モード選択のためのもの，例．モード抑制またはモード発生；モード変換のためのもの〔3〕
- 1/161 ． ． 二つの独立した直交モードを維持するもの，例．直交モードトランスデューサ〔3〕
- 1/162 ． ． スプリアスモードまたは不所望な伝播モードを吸収するもの〔3〕
- 1/163 ． ． 特に，円形 TE₀₁モードの選択または発生に適したもの〔3〕

- 1/165 ． 偏波面を回転するためのもの〔2〕
- 1/17 ． ． 連続的に回転する偏波を発生するためのもの，例．円偏波〔2〕
- 1/175 ． ． ファラデー回転子を用いるもの〔3〕
- 1/18 ． 移相器（H01P1/165 が優先）〔2〕
- 1/185 ． ． ダイオードまたはガス入り放電管を用いるもの〔3〕
- 1/19 ． ． 強磁性体装置を用いるもの〔3〕
- 1/195 ． ． ． トロイダル形状をもつもの〔3〕
- 1/20 ． 周波数選択装置，例．フィルタ
 - A 誘電体フィルタ〔TE，TM，HE 等のモードを利用するフィルタを含む，TEM モード利用のフィルタは，1/201-1/205〕
 - B ヘリカルフィルタ
 - Z その他〔含，分布定数型共振器と組み合わせたアクティブフィルタ，H03H11/120A にも付与する。〕
- 1/201 ． ． TEM 波 フィルタ（H01P1/212，H01P1/213，H01P1/215，H01P1/219 が優先）〔3〕
- 1/202 ． ． ． 同軸フィルタ（縦続接続同軸空洞 H01P1/205）〔3〕
- 1/203 ． ． ． ストリップ線路フィルタ〔3〕
- 1/205 ． ． ． くし形またはインターディジタル形フィルタ；縦続接続同軸空洞（H01P1/203 が優先）〔3〕
 - A インターディジタル型〔誘電体装荷のものを含む〕
 - B コムライン型〔誘電体装荷のものを含む〕
 - C 縦接同軸型〔誘電体装荷のものを含む〕
 - D 結合
 - E ． ループ
 - F ． 共振素子間隔
 - G ． キャパシタ；プローブ
 - H ． 結合孔；遮へい
 - J 周波数調整〔共振周波数調整〕
 - K 有極特性
 - Z その他
- 1/207 ． ． 中空導波管 フィルタ（H01P1/212，H01P1/213，H01P1/215，H01P1/219 が優先）〔3〕
 - A 立体平面回路〔含，フィンライン構成のフィルタ〕
 - B 共振窓
 - C カットオフフィルタ
 - Z その他
- 1/208 ． ． ． 縦続接続空洞；中空導波管構造の内部に設けた縦続接続共振器（H01P1/205 が優先）〔3〕
 - A デュアルモード
 - Z その他
- 1/209 ． ． ． 主たる導波管の外側に設けた 1 個以上の分岐腕または空洞からなるもの〔3〕

H01P

1/211	・・・ワッフルーアイアンフィルタ;コルゲート構造[3]		レータ[3]
1/212	・・・高調波周波数を抑制または減衰するもの (H01P1/215 が優先) [3]	A	集中定数型
1/213	・・・2 以上の異なる周波数を合波または分波するもの (H01P1/215 が優先) [3]	Z	その他
A	中空導波管を用いるもの	1/387	・・・ストリップ線路サーキュレータ[3]
B	・・・分布結合型	1/39	・・・中空導波管サーキュレータ[3]
C	・・・リング共振器型	1/393	・・・ファラデー回転子を用いるもの[3]
D	・・・分岐型	1/397	・・・非可逆移相器を用いるもの (H01P1/393 が優先) [3]
E	・・・共振器分岐	3/00	導波管;導波管型の伝送線路
F	・・・ハイブリッド使用	100	・・・コプレーナ線路
G	・・・サーキュレータ使用	101	・・・背面導体を有するコプレーナ導波管
H	・・・準光学的	3/02	・・・2 本の長手方向導体をもつもの
J	中空導波管でないもの	100	・・・フィンライン;スロット線路
K	・・・分布結合型	200	・・・コプレーナストリップ線路[CPS]
L	・・・リング共振器型	3/04	・・・レッヘル線対として構成された線路
M	・・・分岐型 [例. 空中線共用装置] [集中定数型分波合波器→H03H]	3/06	・・・同軸線路
N	・・・共振器分岐	3/08	・・・マイクロストリップ;ストリップ線路
P	・・・ハイブリッド使用	100	・・・マイクロストリップ線路
Q	・・・サーキュレータ使用	101	・・・多層誘電体
R	・・・準光学的	102	・・・サスペンデッドマイクロストリップ線路
Z	その他	200	・・・トリプレート線路
1/215	・・・強磁性体材料を用いるもの[3]	201	・・・サスペンデッドトリプレート線路
1/217	・・・共振器中で同調素子として作用する強磁性体材料[3]	300	・・・積み重ねられた伝送線路
1/218	・・・周波数選択結合素子として作用する強磁性体材料, 例. YIG フィルタ[3]	3/10	・・・線状導波管, すなわちただ 1 本の中空でない長手方向導体をもつもの
1/219	・・・減衰モードフィルタ[3]	3/12	・・・中空導波管 (H01P3/20 が優先)
1/22	・・・減衰装置 (損失のある終端装置 H01P1/26)	100	・・・基板に集積されたもの
1/23	・・・強磁性体材料を用いるもの[3]	200	・・・空気以外の誘電体が装荷されたもの
1/24	・・・終端装置	3/123	・・・いくつかの部分からなるまたは階段状の横断面をもつもの, 例. リッジまたはみぞ付導波管 (H01P3/14 が優先) [3]
1/26	・・・損失のある終端	3/127	・・・円形, 楕円形または放物線状の横断面をもつもの[3]
1/28	・・・可動短絡終端	3/13	・・・円形 TE ₀₁ モードの伝送に特に適用されたもの[2]
1/30	・・・温度または湿気の影響に対する補償用または保護用	3/14	・・・可撓性
A	デハイドレータ	3/16	・・・誘電体導波管, すなわち長手方向導体をもたないもの
Z	その他	100	・・・非放射性誘電体線路
1/32	・・・非可逆性伝送装置 (H01P1/02-H01P1/30 が優先) [3]	3/18	・・・作用面を増加させるため数層から組み立てられるもの, すなわち導電性と誘電性の交互の層からなるもの
1/36	・・・アイソレータ[2, 3]	3/20	・・・導波のための擬似光学的配置, 例. 誘電体レンズによる焦点合わせ
A	サーキュレータ型	5/00	導波管型の結合装置
B	エツジガイドモード [ペリフェルモード]	A	パルス・デジタル信号を扱うもの [副分類]
Z	その他	Z	その他
1/365	・・・共鳴吸収形アイソレータ[3]	5/02	・・・一定の結合係数をもつもの (H01P5/12 が優先) [3]
A	中空導波管型	C	絶縁体 [例. ガラス] を介する無接触接続
B	クロスストリップ型	D	回転結合器
Z	その他	Z	その他
1/37	・・・電界偏位形アイソレータ[3]		
1/375	・・・ファラデー回転子を用いるもの[3]		
1/38	・・・サーキュレータ[2, 3]		
1/383	・・・接合サーキュレータ, 例. Y サーキュ		

601	・導波管	605	A部材の遠近
601	Aインピーダンス整合部	605	B部材の挿入
601	B・ $\lambda/4$ 変換器	605	C部材の回転
601	C・ステップ部	605	D線路自体の挿入長変化
601	D・テーパ部	605	E線路自体の回転
601	E・リッジ部	605	F移相器
601	Zその他	605	G回路素子
603	・ストリップ線路	605	Zその他
603	Aインピーダンス整合部	607	・誘電体線路
603	B・ $\lambda/4$ 変換器	5/08	・異なる種類の線路または装置の接続用 (H01P1/16, H01P5/04が優先;異なる寸法の 同じ種類の線路を結合するもの H01P5/02) [3]
603	C・ステップ部	A	同軸ストリップ垂直型変換
603	D・テーパ部	B	同軸ストリップ平行型変換
603	E・スタブ	C	スロット線路変換器〔コプレナ線路を含む〕
603	F導体付加によるインピーダンス調整	D	中空導波管変換器
603	G・ランドへの接続	E	・コルゲート導波管変換器
603	H導体削除によるインピーダンス調整	F	遅波線路変換器
603	J誘電体付加によるインピーダンス調整	G	表面波線路変換器〔例. 誘電体伝送路との接 続〕
603	Kその他のインピーダンス調整方法	H	共振器との接続
603	L接続〔ストリップ線路同士の接続、調整用 導体への接続、等〕	J	高周波発生装置との接続
603	M・リボン	K	誘電体線路との接続
603	N・ワイヤボンディング	L	半導体装置との接続〔例. マイクロ波回 路, MMIC との接続〕
603	Zその他	M	・半導体の基板への搭載
605	・同軸線路	N	・半導体との整合〔ストリップ線路側で整 合:5/02, 603〕
605	Aインピーダンス整合	Z	その他〔例. アンテナと給電線との接続〕
605	B・スタブ	5/10	・不平衡な線路または装置と, 平衡な線路 または装置を結合するためのもの [2006. 01]
605	C・線路幅(内導体または外導体)変化	A	バラン
605	D・テーパ状変化	B	・同軸線路を用いたもの
605	E・ステップ状変化	C	・ストリップ線路を用いたもの
605	Zその他	D	スロットストリップ変換
607	・誘電体線路	E	・スロットコプレナ変換
5/04	・可変結合係数をもつもの	Z	その他〔例. スロット同軸変換〕
A	部材進退	5/103	・中空導波管同軸線路の変換[3]
B	部材回転	A	プローブによる変換
C	線路自体の移動	B	・開放端プローブ;導波管の管軸と垂直
D	移相器	C	・開放端プローブ;導波管の管軸と平行
E	回路素子	D	・短絡プローブ;導波管の管軸と垂直
Z	その他	E	・短絡プローブ;導波管の管軸と平行
601	・導波管	F	導波管のリッジとの接続による変換
601	A金属部材の挿入〔例. ねじ〕	G	・ステップ形状リッジ
601	B可動スタブ	Y	ダイオード介装
601	C・制御された可動スタブ	Z	その他
601	D結合窓面積の可変	5/107	・中空導波管ストリップ線路の変換 [3]
601	E移相器	A	ストリッププローブによる変換
601	Zその他	B	・開放端プローブ;導波管の管軸と垂直
603	・ストリップ線路		
603	A部材の遠近〔例. ねじ〕		
603	B部材の回転		
603	C線路自体の移動		
603	D移相器		
603	E回路素子		
603	Zその他		
605	・同軸線路		

H01P

C	・開放端プローブ;導波管の管軸と平行	B	平面線路型〔例. ストリップ線路、スロット線路、コブレナ線路〕
D	・短絡プローブ;導波管の管軸と垂直	Z	その他
E	・短絡プローブ;導波管の管軸と平行	5/22	・・・・ハイブリッドリング接合〔2, 3〕
F	導波管のリッジとの接続による変換	A	ラットレース型
G	・ステップ形状リッジ	B	ブランチライン型
H	同軸プローブストリップ変換部を間に有するもの	Z	その他
J	スロットを介する変換	7/00	導波管型の共振器
Y	ダイオード介装	A	ヘリカル共振器
Z	その他	B	磁性体要素〔含, 静磁波共振器（例, YIG 共振器）. フィルタは, 1/205-1/208 へ〕
5/12	・3 個以上の端子をもつ結合装置 (H01P5/04 が優先)〔3〕	Z	その他〔準集中定数（セミランプドエレメント）要素から成る共振器〕
A	T 字分岐	7/02	・レッヘル線共振器
B	一点多分岐	7/04	・同軸共振器
C	・共振器を用いたもの	7/06	・空洞共振器
D	トーナメント多分岐	7/08	・ストリップ線路共振器〔3〕
E	不均等電力分配	7/10	・誘電体共振器〔3〕
F	可変電力分配	9/00	導波管型の遅延線路
G	回路素子を用いた分岐合成	A	マイクロストリップ線路・トリプレート構造
H	・能動素子	B	メアンダライン構造
Z	その他	Z	その他〔アナログ遅延素子で素子が限定されていないもの→H03H〕
5/16	・対結合装置, すなわち, 他の端子と結合しない少なくとも 1 個の端子を持つ装置〔2〕	9/02	・らせん線路
A	偏波利用	A	巻線状導体の遅延ケーブルのもの
B	複数の装置の組合せよりなるもの	B	ボビン等を用いたコイル状のもの
C	分岐出力が互いに位相差を有するもの	C	・主・副分類として H03H7, H03H9 のもの
D	・バトラマトリクス	Z	その他のもの
Z	その他	9/04	・インターデジタル線路
5/18	・・・・2 個の結合した導波路からなるもの, 例. 方向性結合器〔2〕	11/00	導波管または導波管型の共振器, 線路または他の装置の製造装置または製造方法
C	同軸線路型	100	・導波管または導波管型伝送線路の製造
D	らせん型	101	・・・・中空導波管の製造
E	誘電体線路型	102	・・・・基板上に導電体を有する線路の製造, 例. ストリップ線路, スロット線路
F	ストリップ線路型	103	・・・・同軸線路の製造
G	・インターデジタル型	104	・・・・誘電体導波管の製造
H	・リング形状	200	・周波数選択装置の製造（共振器 H01P11/00, 300）
J	・平行結合線路型	300	・共振器の製造
K	・・・・2 箇所以上の平行部を有するもの		
L	・・・・平行線路が回路基板と垂直なもの		
M	・・・・偶モード、奇モードの考慮〔例. オーバレイ型〕		
N	中空導波管型		
P	・H 面での結合		
Z	その他のもの〔例. コブレナ線路型, スロット線路型〕		
5/19	・・・・接合形〔3〕		
A	ウィルキンソン型		
B	・1 つの分岐点から 3 つ以上に分岐するもの		
Z	その他		
5/20	・・・・マジック-T 接合〔2, 3〕		
A	中空導波管型		